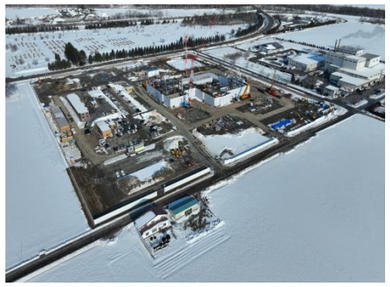
2026 年 1 月 23 日
一般廃棄物処理施設整備検討会議
資料 1

十勝圏複合事務組合
中間処理施設建設工事進捗状況報告

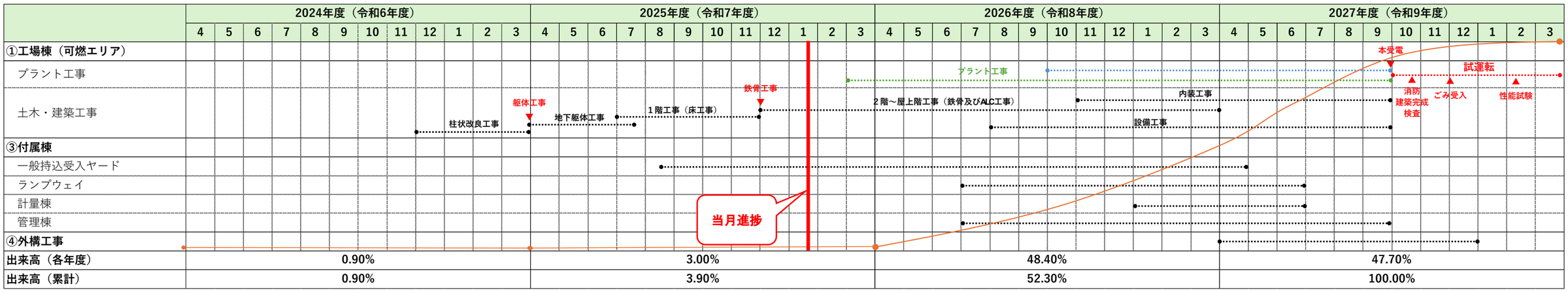
進捗　鉄骨建方を開始しました



令和８年１月時点では、工場棟の地上部における躯体（マットスラブ）の施工を概ね完了し、大型のクローラクレーンを配備しプラント鉄骨の建方を開始いたしました。プラント鉄骨工事の開始に先立ちましては立柱式を執り行い、焼却処理施設（誘引送風機室及び煙突）は地上５階レベル、大型・不燃ごみ処理施設（破砕機室）は地上４階レベルまでの建方を終えました。

建設工事の大部分を占める躯体工事については、極寒期に入ったことから躯体品質の影響を考慮し採暖養生を徹底し施工を進めました。夜間における降雪があった翌日は、大規模な除雪作業が必要となる日もございましたが、現在のところ工事工程の遅延が発生することなく施工を進めております。

工程　大雨、降雪及び地震による影響もなく順調に進捗しております



	2024年度（令和6年度）	2025年度（令和7年度）	2026年度（令和8年度）	2027年度（令和9年度）
出来高（各年度）	0.90%	3.00%	48.40%	47.70%
出来高（累計）	0.90%	3.90%	52.30%	100.00%

施工　躯体工事と鉄骨工事を同時に進めております

令和８年３月から開始が予定されているプラント機械設備の搬入及び据付を円滑に進めるため、躯体工事とプラント鉄骨工事を同時進行にて進めております。今後は更に工事量が増加するため、同一工区内における上下作業についても細心の注意を払います。

写真１　採暖養生（外景、ジェットヒーター及び膜内での施工状況）

写真２　鉄骨建方作業（破砕機室）

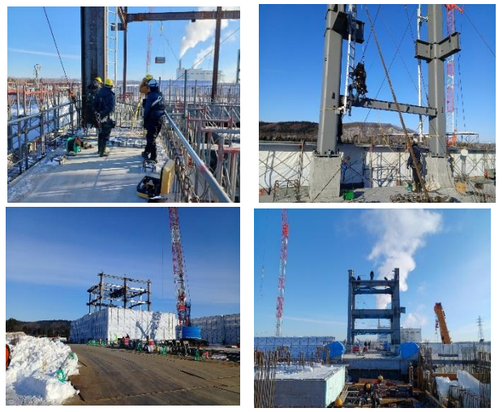


写真３　鉄骨建方作業（全景）

安全　実施報告

令和７年 12 月８日（月）の夜間に発生した青森県沖地震により、震度４の被災が発生しましたが、速やかに現場安全及び施工済出来形への影響なきことを確認しました。また、降雪後においては除雪を行い安全確保を確実としました。

写真４　安全大会及び除雪作業

JFE エンジニアリング株式会社　宮坂建設工業株式会社　NEXUS　村上土建開発工業株式会社　国土に遺す価値を創る。　KATOU CONSTRUCTION　METAWATER　OKamoto　株式会社創造設計舎　Pacific Consultants